

社会のために貢献する介助犬の育成および普及活動にお役立ていただきます 11月22日(火)、イオンペットから 社会福祉法人 日本介助犬協会さまへの『絆キャンペーン』寄付金額の贈呈について

イオンペット株式会社(代表取締役社長:米津一郎、以下イオンペット)は、2022年11月22日(火)、(社福)日本介助犬協会に対して2022年度の『絆キャンペーン』を通じて集まった1,736,723円の寄付を行い、同協会との贈呈式を行いましたことをお知らせいたします。



イオンペットは 2013 年より、お客さまや各ペットフードメーカーさまと共に、動物愛護への理解と関心を深め、動物たちに貢献したいという思いを形にするため、『絆キャンペーン』を継続的に実施してきました。

2022 年度は、『絆キャンペーン』を通じて集まった寄付金総額 3,473,445 円を二分し、(社福)日本介助犬協会と(公財)日本補助犬協会へそれぞれ寄付を行い、社会のために貢献する補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)の育成および普及活動にお役立ていただきます。

イオンペットはこれからも、地域のお客さまやステークホルダーと手を取り合い、動物と人間の誰もが幸せに くらせる社会の実現を目指します。

【2022 年度『絆キャンペーン』寄付金贈呈式】

日 時: 2022年11月22日(火) 16:00~17:00

場 所:イオンペット㈱オフィス会議室(千葉県市川市南八幡 4-17-8 Jプロ本八幡 6F)

出席者:(社福)日本介助犬協会 本部長兼管理部部長 佐藤 育子 様 イオンペット会* 会長 赤津 功一 様

(一般社団法人日本ペット用品工業会 会長 兼 トーラス株式会社 取締役会長)

イオンペット株式会社 代表取締役社長 米津 一郎

贈呈先:(社福)日本介助犬協会

贈呈金額:1,736,723円

(社福)日本介助犬協会 本部長兼管理部部長 佐藤 育子 様のコメント

「この度は、『絆キャンペーン』を通じたご寄付を頂戴し、誠にありがとうございます。イオンペット様には 当協会への法人会員への参画や、『絆キャンペーン』等のご支援もいただき、改めて感謝申し上げます。動物愛 護の精神を形にした『絆キャンペーン』による、全国の店舗での介助犬含む補助犬を知っていただく啓もう活動 は、私たちの活動の大きな力になっております。今後も当協会の事業理念である、人と動物の真の共生社会の実 現を目指し、犬の可能性を信じ、和をつくる活動を行っていきたいと思います。」

イオンペット会 会長 (一般社団法人日本ペット用品工業会 会長 兼 トーラス株式会社 取締役会長) 赤津 功一 様のコメント

「介助犬を含む補助犬は、社会にとって非常に重要な存在です。現状では、約 176 万人の身体の不自由な方がいらっしゃる中で、実際に存在する介助犬は 53 頭という現実があります。この度の寄付金額をご活用いただき、1 頭でも多くの補助犬の育成に貢献ができたら嬉しく思います。今後も『絆キャンペーン』をはじめ、イオンペットとイオンペット会がともにサポートをさせていただき、補助犬の頭数がさらに増えていくことをイオンペット会一同願っています。」

イオンペット株式会社 代表取締役社長 米津 一郎のコメント

「補助犬の育成と普及活動に貢献させていただくべく、この度の贈呈をさせていただきました。本年度の『絆キャンペーン』は、計44社のお取引先さま(イオンペット会)に支えていただきましたおかげで、大きく飛躍することができました。イオンペット会の所属企業の皆さまに御礼申し上げます。これからも、イオンペット会や日本介助犬協会、日本補助犬協会の皆さまとイオンペットが手を取り合い、誰もが幸せにくらせる共生社会をともに築いていけることを心から祈念申し上げます。」

■『絆キャンペーン』について

イオンペットでは 2013 年より、9 月 20 日~9 月 26 日の動物愛護週間 $_*$ に伴い、毎年 9 月に『絆キャンペーン』を実施しています。店頭にて、対象ブランドの商品 $_1$ 点のお買上げにつき $_1$ 円換算した総額を、動物愛護に関する活動にお役立ていただく取り組みです。

2022 年度では、ペテモの店舗とオンラインストアで取扱うすべての商品に加え、ペテモのグルーミングサロンでのご利用についても新たにキャンペーン対象とし、動物愛護と社会貢献の志を共にするステークホルダーの皆さまとの取り組みを最大化しました。

※動物愛護管理法に定められた、国民の間に広く動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるための期間(環境省HPより)



■『絆キャンペーン』にご参画いただいた関連メーカーさま(イオンペット会※参加企業さま) 一覧

※イオンペット会…イオンペットのお取引先さまを主とした、動物と人間の共生社会実現とペット産業の発展を目的とした団体 ※50 音順

アース・ペット株式会社	株式会社スリーアローズ	ペットライン株式会社
アイシア株式会社	住商アグロインターナショナル株式会社	株式会社ペティオ
株式会社アルク・ロース	第一衛材株式会社	株式会社ホットドッグ
イースター株式会社	株式会社ツリー	株式会社ボンビアルコン
いなばペットフード株式会社	デビフペット株式会社	マースジャパンリミテッド
エコートレーディング株式会社	トーラス株式会社	株式会社マルカン
カワノ産業株式会社	ドギーマンハヤシ株式会社	株式会社マルジョー&ウエフク
九州ペットフード株式会社	株式会社友人	ユニ・チャーム株式会社
株式会社キョーリン	内外製薬株式会社	ライオン商事株式会社
株式会社コーチョー	日本ウェイン株式会社	株式会社リオホールディングス
株式会社サンメイト	日本ペットフード株式会社	株式会社リッチェル
株式会社シーウィングス	ネスレ日本株式会社	株式会社リョーショクペットケア
	ネスレピュリナペットケア	
シーズイシハラ株式会社	ハイペット株式会社	ロイヤルカナンジャポン合同会社
ジェックス株式会社	はごろもフーズ株式会社	株式会社わんわん
ジャペル株式会社	株式会社ペッツルート	

■『絆キャンペーン』寄付金のご活用の事例((社福)日本介助犬協会さま)





介助犬の育成普及活動など

■イオンペットと(社福)日本介助犬協会の取り組みの事例

イオンペットは、補助犬の入店拒否問題や、補助犬の頭数不足といった社会課題をともに解決するため、補助 犬への理解促進と認知度向上を目的に、イオンモールでの補助犬の周知イベントをはじめ、さまざまな取り組み を(社福)日本介助犬協会とともに行っています。





「介助犬について、学ぼう!体験しよう!」イベントの様子(2022年9月17日、

イオンモールナゴヤドーム前)

■本件に関するお問い合わせ先■